

(第6号様式)

平成28年度第4回茅ヶ崎市高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進委員会会議録

| | |
|-----------|---|
| 議題 | (議題) 議題1 第6期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の平成27年度事業評価について(報告) 議題2 地域包括支援センター平成27年度決算報告について(報告) 議題3 指定地域密着型サービス事業所の開設に係る事前協議について(意見聴取) 議題4 第6期茅ヶ崎市高齢者福祉計画・介護保険事業計画における地域密着型サービスの整備について(意見聴取) 議題5 第7期茅ヶ崎市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に係る意向調査の実施について(報告) 議題6 その他 |
| 日時 | 平成28年11月16日(水) 14時~16時 |
| 場所 | 勤労市民会館3階 研修室B |
| 出席者氏名 | 加納 洋子 木村 辰郎 三上 秀明 寺田 洋 篠原 徳守 沓澤 幸子 鈴鹿 隆司 大崎 逸朗 中戸川 正 福岡 祐子 米山 康之 水島 修一 山田 典子 事務局:保健福祉部長 高齢福祉介護課長 介護保険担当課長 高齢福祉介護課職員 |
| 欠席者氏名 | 西 耕一 柏崎 周一 |
| 会議の公開・非公開 | 公開 |
| 傍聴者数 | 0人 |

(会議の概要)

**議題1 第6期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の平成27年度事業評価について
(報告) (資料1)**

説明【高齢福祉介護課：青木主任】

委員長 説明は以上になるが、質問、意見はあるか。

(質疑等は特になし)

委員長 意見がないようであれば次の議題に進みたい。

議題2 地域包括支援センター平成27年度決算報告について(報告) (資料2)

説明【高齢福祉介護課：田淵主幹】

委員長 説明は以上になるが、質問、意見はあるか。

木村委員 運営経費の決算額について、平成26年と27年の差が大きい施設があるが、その理由は何か。

事務局 地域包括支援センターは、平成26年10月より、9施設から12施設へと分割された。新設の地域包括支援センターの運営による委託料増、分割をした地域包括支援センターの分割準備に伴う委託料分の減など、一時的な増減である。

委員長 他に意見等がなければ次の議題に進みたい。

議題3 議題3 指定地域密着型サービス事業所の開設に係る事前協議について(意見聴取) (資料3-1、3-2、3-3、3-4)

説明【高齢福祉介護課：田淵主幹】

委員長 説明は以上になるが、質問、意見はあるか。

木村委員 先般の障害者施設における事件等が記憶に新しいところだが、施設の防犯対策や虐待対応の職員研修等についてはどのようなになっているか。

事務局 施設の防犯対策は国においても対応が急務との認識を持っており、既存の施設に対して防犯カメラ等の設置に対する新たな補助金が加わっている。計画については、事業者から特に提示はないが、市からは防犯対策について協議していく予定である。また、虐待対応等の職員研修については、具体的な実施内容を確認するとともに指導を行っていく。

福岡委員 看護小規模多機能型居宅介護の対象者は、要介護以上でよいか。

事務局 そのとおりである。

山田委員 グループホームにおいても、食事は施設の職員と一緒に作るというイメージでよいか。

事務局 家庭的な空間での生活をイメージしており、一緒に作業できるところはしていくというものである。

木村委員 グループホームと看護小規模多機能型居宅介護について、食材費が異なっているが、栄養面等の配慮は大丈夫か。

事務局 基本的にはグループホームと看護小規模多機能型居宅介護で提供される食事内容は同等のものと聞いている。グループホームは毎日提供されるため、効率的に経費配分ができることから、より低コストとなっている。また、食事の内容は標準的なものと聞いている。

沓澤委員 食材が高騰しているが、今後も安定的な提供は問題ないか。

事務局 2ヶ月に1回の運営推進会議や実地指導において、市とも協議しながら適切に対応していく。

委員長 図面にあるダイルーム1・2・3は食事や交流の場ということでよいか。

事務局 そのとおりである。

委員長 煙感知器は各部屋に設置するのか。また、夜間の職員体制はどうなっているか。

事務局 煙感知器等の消防用設備は消防法に基づき、設置する。また、グループホー

ム各ユニット及び看護小規模多機能型居宅介護について、夜勤は各1名の配置となる。

委員長 他に意見がなければ、次の議題に進みたい。

議題4 第6期茅ヶ崎市高齢者福祉計画・介護保険事業計画における地域密着型サービスの整備について（意見聴取）（資料4）

説明【高齢福祉介護課：伊勢田課長補佐】

委員長 定期巡回・随時対応型訪問介護看護について、平成28年度は未設置とのことだが、平成29年度も再度公募を行うということによいか。また、応募しない理由はどういったことが考えられるか。

事務局 平成29年度の整備に向けて今後公募の準備をしていくが、事業者の状況が見えにくいことから、公募をする前に事前にアンケートを実施する。アンケートは11月14日に発送済みである。また、応募しない理由についてはアンケートの実施で把握したい。

委員長 小規模多機能型居宅介護の第3生活圏域は平成27年度未設置であるが、引き続き設置を目標にするという理解によいか。

事務局 平成29年度整備に向けて、今年度中に公募する。

米山委員 以前に茅ヶ崎市でも夜間巡回型訪問介護が立ち上がったが、利用者が伸びず中止した。利用者の需要把握が大事。近年、利用者だけでなく働き手の確保の問題が大きい。施設と人材のバランスが重要である。

事務局 各施設において、人材が揃わないことや採算性の問題があることは把握している。在宅医療と介護の連携等の地域包括ケアシステムを進める上でも重要な問題ととらえているので、無駄のないよう進めていきたいと考えている。

委員長 それでは、次の議題に進みたい。

議題5 第7期茅ヶ崎市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に係る意向調査の実施について（報告）（資料5-1-1、5-1-2、5-1-3、5-1-4、5-2）

説明【高齢福祉介護課：土井主任、株式会社サーベイリサーチセンター：石塚様】

委員長 説明は以上になるが、質問、意見はあるか。

(質疑等は特になし)

委員長 意見がないようであれば最後の議題に進みたい。

議題6 その他

説明【高齢福祉介護課：吉川課長補佐】

- ・庁内連絡調整会議との連携について
- ・次回の委員会開催について（平成29年1月24日 14時～）

委員長 それでは質問等がなければ、閉会とする。

委員長署名 大崎 逸朗

委員署名 沓澤 幸子